国 5 行レシピ <チラシづくり編>

文章は正確に表現しましょう。「事実」や「伝 えたいこと」を明確にしましょう。

正確に伝えようとすればするほど、文章は長く なってしまう場合があります。**何が一番に伝えた** いことなのか、書く前に整理しておくとよいでし

その際、対象(ターゲット)にしている方々がわか る言葉や用語を使うことが重要です。伝える側は、 日常使う言葉や用語でも相手も必ずそうだとは限 りません。注意しておきましょう。

- ■5W1H を明確に
- ■分かりやすい用語を使う (相手がわかる言葉で)
- ■結論は早めに
- ■文章は短く、内容を簡潔に
- ■長くなる場合は段落わけで
- ■事実を客観的に
 - ●おおむね定着している言葉→そのまま 使う 例:リサイクル、ボランティア
 - ●定着が不十分な言葉→言い換える

例:アカウンタビリティ→説明責任 スキーム→計画

(参考:ユニバーサルデザインに配慮した印刷物作成の手

₩ 5 行レシピ <団体運営編>

団体の収入にはいくつか種類があります。 それぞれの特徴を知り、自団体にあった活 動資金を確保する方法を考えましょう。

ボランティア主体の活動であったとしても、活 動を継続していくには「活動資金」は必ず必要に なってきます。

例えば、「バスや電車に乗って移動するには交 通費」、「活動に必要な備品を購入するには備品 購入費」、というお金が必要です。

では、どうやって「活動資金を確保していくか」 ということになりますが、団体の収入には、主に 以下のような収入の形態があります。

- 1. 会費収入
- 2. 寄付金収入
- 3. 助成金収入

次回以降は、それぞれの特徴について解説して いきます。 (参考サイト: NPO法人の作り方)

4. 補助金収入

5. 事業収入

引き<福岡市発行>)

まちづくり支援室は、住民活動を支援し、 志免町と町民の皆さんとで協働したまちづくりを すすめるために設置された施設です。専門のコーデ ィネーターを配置し、NPO やボランティアに関す

る情報を発信するとと もに住民活動に関する 相談やアドバイスを行 っています。



■主な役割と設備

住民活動に関する相談やアドバイスを行なうとと もに、NPO・ボランティアのさまざまな情報を発信 しています。

また打合せスペース、チラシ等を作成する印刷機 (有料)、団体の活動を紹介する情報コーナーなど、 団体の活動で利用できる設備があります。

次号 < Vol.07 > は 2015 年 9 月発行予定です。

●発行: 志免町まちづくり支援室

●**発行日:** 平成 27 年(2015年) 6月 30 日

●編集:NPO 法人ミディエイド

●住所: 〒811-2244

福岡県糟屋郡志免町志免中央1-3-2

(牛涯学習1号館内)

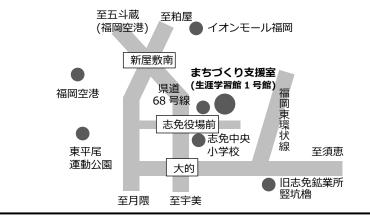
TEL: 092-936-8626

FAX: 092-936-8626

E-mail: collabo@town.shime.lg.jp

●開館時間:9:00~22:00

(17 時以降に利用希望の場合は、必ず事前予約が必要)





Vol.06

<本号の内容>

- ★ 支援室から報告
- ★「登録団体リーフ」活用実例を紹介
- ★ 活動に役立つ5行レシピ

登録団体更新説明会& 情報交換会を開催しました!



4月28日(火)に、「登録団体更新説明会&情 報交換会」を開催しました。これまでまちづくり 支援室の登録団体が顔を合わせる機会が少なか ったので、集う機会を設けるべく、今年度から新 たにスタートしました。支援室の利用方法や団体 登録の更新についての説明も含めて、開催しまし たが、当日は14団体が出席し、交流や情報の交 換を行いました。



■登録団体更新と支援室の利用方法の説明

はじめに地域交流課協働推進係の職員から、更新の手続きについての説明があり、続い てまちづくり支援室の運営を担う NPO 法人ミディエイドから、支援室の利用方法の説明と 「協働のまちづくり」に関する解説がありました。

■団体活動の情報交換

説明終了後、団体から自己紹介や活動のお知らせがありました。「公園活用プロジェクト X」からはそうめん流しセットの貸出(竹や給水用ホース等の当日設置から片づけまで行う 有料サービス) の案内、「劇団きらきら」からはイベントのお誘い、「志免町東北復興を支 援する会しからは購入することで被災地の支援につながるヨーグルトの紹介などがあり、 出席者は興味津々に話を聞いていました。



また活動の際の衣装作成用に布が欲しいとい う団体からの相談が挙がった際には、バザーの 余りで良ければ布があるという団体からの申出 があるなど、お互いがつながって解決に至るヒ トコマも見られました。

出席した登録団体からは、「このように集まる 機会がありとても良かった」「他の団体の活動の 生の声を聞けるのは良い」という感想が聞かれ ました。